

## 公共事業再評価事業別調査

担当所属	県土整備部	都市計画課
再評価実施要件	未着工 長期継続(10年) その他( )	

### 1 事業の概要

事業種別	街路事業	事業主体	県 市町村 其他( )					
事業名	3・4・1横迎町大平町線(柳町) 道路改築事業	地区名等	むつ市柳町一丁目・二丁目 ~むつ市柳町一丁目・二丁目					
事業区分	補助事業等 単独事業	負担区分	国 % : 県 85% : 市町村 15% : 其他 %					
採択年度	平成4年度(用地着手 平成4年度、工事着手 平成4年度)							
終了予定	平成16年度(平成13年 3月計画変更<計画時 平成8年度>)							
事業目的	当事業の実施により、交通渋滞の緩和と歩行者の交通安全の向上を図り、もって健康で文化的な都市生活と機能的な都市活動の確保に資すること。							
主要内容	道路改良・舗装L=327m 幅員W=15m							
事業費	採択時総事業費 570百万円 単位:百万円							
		~11年	12年	13年	14年	小計	15年~	合計
計画 (うち用地費) <13年3月変更>		620	83	27	27	757	0	757
		(497)	(75)	(2)	(0)	(574)	(0)	(574)
実績 (うち用地費)		597	83	0	47	727	54	781
		(435)	(67)	(0)	(47)	(547)	(0)	(547)
その他								

### 2 評価指標及び項目別評価

#### (1) 事業の進捗状況

AA・A・B・C

事業の進捗状況	単位: %		
		計画全体に対する進捗	年次計画に対する進捗
	事業費割合 (うち用地費)	93.1 (100.0)	96.0 (95.3)
	工種毎割合 (主要工種)	用地取得面積 3,216㎡ / 3,216㎡	舗装済延長 175m / 327m
説明	残延長L=152m区間の車道2車線は現道で確保されており、歩道部が未整備となっている。		
問題点・解決見込	未買収用地については平成14年度に土地収用予定である。		
事業効果発現状況	安全で広い歩行空間の確保により、早期全線完成が望まれている。		

#### (2) 社会経済情勢の変化

AA・A・B・C

社会的評価	全国: 慢性的交通渋滞解消等、都市交通問題解決への社会的要請度は増している。 県内: 本県の都市計画道路の整備率は相当低く、その整備を求める声は依然高い。 地域: 都市計画道路として早期の完成が望まれている。
予算動向	国: 県: 残事業費から予算の確保は十分に図られる。
必要性等	本路線はむつ市の中心市街地(田名部地区)を横断するため交通量が多い現状であるが、現道の一部区間が狭隘で歩道もないことから交通混雑が著しく、第一田名部小学校への通学児童の交通安全確保からも早期の整備が望まれている。 また、市街地活性化に向けてむつ市が整備した「まさかりプラザ」「かさまい通り」へ連絡する本工区の整備が不可欠である。 このことから、必要性・重要性・緊急性・効率性は高い。
その他	市事業: 3・4・1横迎町大平町線(小川町) H10~H15

(3) 費用対効果分析の要因変化

AA・A・B・C

費用対効果分析		計 画 時	再 評 価 時	増 減
	費用 (C)	百万円	845 百万円	百万円
	効果 (B)	百万円	1,338 百万円	百万円
	B / C		1.58	
変化内容	費用： 効果：			
B/Cへの影響	新規採択時の費用対効果分析実施要領は平成10年3月に策定され、当工区では算定されていない。			

(4) コスト縮減・代替案立案の可能性

コスト縮減の可能性	事業の進捗状況から可能性はない。
代替案の可能性	現道拡幅事業であることから代替案の可能性はない。

(5) 評価に当たり特に考慮すべき点

住民ニーズ把握状況	通学路であることから歩道の早期設置が望まれている。
環境影響への配慮	
地域特性	商業地域

3 対応方針（事業実施主体案）

総合評価	継続      見直し継続      中止
評価理由	
備 考	

4 公共事業再評価審議委員会意見

委員会意見	対応方針（案）どおり      対応方針（案）を修正すべき
委員会評価	継続      見直し継続      中止
評価理由	
附帯意見	